

弘前大学医学部附属病院で診療を受けられた皆様へ

当院では下記の臨床研究に用いるため、患者さんの試料・情報を利用させていただいておりますので、お知らせいたします。

臨床研究名称： 小児脾外傷の長期予後に関する研究
(損傷部の画像上変化に関して)

研究の目的

小児腹部外傷において 脾臓の損傷の例は比較的多く経験します。成人のケースと異なり、多くの例は保存的治療で軽快することが多いです。しかし、脾管損傷をきたし、晩期に障害をきたす症例も存在すると考えられます。今回は、当科において経験した脾損傷症例の経時的な画像の変化を観察し、晩期障害発生の理解の一助とし、予防する治療手段を探索したいと考えます。

研究実施期間： 実施許可日～ 2027年3月31日

対象となる方： 1997年4月1日から2023年11月30日までの期間、当院小児外科を受診し、脾損傷と診断され入院加療を受けた18歳未満の方(性別不問)

利用させていただきたい試料・情報について

(他機関に提供する場合、提供先機関の名称及び当該機関の研究責任者氏名含む)

当院のカルテに記録されている情報のうち、性別・受傷時月齢・受傷機転・受傷部位・損傷グレード・治療方法を基礎情報として、経時的な画像診断情報を、標記研究のために利用します。

具体的には、脾損傷のグレードと経時的な形態変化を比較することで、晩期障害の発生に寄与する因子を明らかにしたいと思えます。

なお、利用に当たっては氏名、住所、電話番号、患者番号等個人を特定できる情報を削除し、本研究のための固有の番号を付して(これを匿名化といいます)、行います。

研究成果については、学会発表や論文投稿等の方法で公表されますが、その内容から対象者個人が特定される事はありません。研究から得られた個別の結果については原則としてお答えしませんが、希望される方は下記連絡先までご連絡ください。

本研究課題について、より詳細な内容をお知りになりたい場合や、試料・情報の利用に同意いただけない患者さん/その代理人の方は、以下の連絡先までご連絡ください。

研究への利用に同意いただけない場合、当該患者さんの試料・情報については対象から除外します。ただし、連絡いただいた時点で既に研究成果公表済の場合は、該当者のデータのみを削除する等の対応は出来かねますので、ご了承願います。

本件連絡先

小児外科・平林 健

連絡先電話番号 0172-39-5079/thirabay@hirosaki-u.ac.jp